



「既設橋脚基礎（鋼製フーチング）の更新にかかる施工技術に関する共同研究」に係る共同研究者の募集について

阪神高速道路株式会社（本社:大阪市中央区、代表取締役社長：山澤 俱和）は、本年 1 月 24 日、弊社が管理する道路構造物のうち大規模更新もしくは大規模修繕を実施しなければ通行止めなどの可能性が高い箇所についての検討結果を「阪神高速道路の更新計画(概略)について」として公表致しました。

このうち、阪神高速 15 号堺線の大阪市中央区難波付近において、既設橋脚基礎の更新技術について、以下のいずれかの点に着目した新技術の開発に係る共同研究者を募集することと致しましたのでお知らせ致します。

- ①鋼製フーチングの機能回復（既設フーチングの補修、補強等の機能回復による更新）
- ②鋼製フーチングの更新（メンテナンスフリーな構造への取替による更新）
- ③フーチングの取替にかかる安価で工期が短く、かつ交通影響が少ない施工技術

研究期間について、課題解決の緊急性を勘案し、共同研究期間はおおむね 1 年程度を考えています。

なお、詳細は下記ホームページより説明資料等をご覧ください。

<http://www.hanshin-exp.co.jp/company/topics/2014-0401.html>

